



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2020年8月11日

上場会社名 リスクモンスター株式会社
 コード番号 3768 URL <https://www.riskmonster.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部部长
 四半期報告書提出予定日 2020年8月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 藤本 太一
 (氏名) 吉田 麻紀
 TEL 03-6214-0331

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	778	4.8	130	25.9	131	3.8	86	7.8
2020年3月期第1四半期	743	7.6	103	29.1	127	52.3	80	69.8

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 30百万円 (△72.8%) 2020年3月期第1四半期 112百万円 (△29.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	23.34	—
2020年3月期第1四半期	21.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	5,413	4,588	83.1	1,213.96
2020年3月期	5,534	4,632	82.1	1,226.57

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 4,499百万円 2020年3月期 4,546百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	0.00	—	21.00	21.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,250	3.2	525	3.5	550	0.4	310	1.3	83.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期1Q	3,773,461 株	2020年3月期	3,773,461 株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2021年3月期1Q	66,900 株	2020年3月期	66,900 株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期1Q	3,706,561 株	2020年3月期1Q	3,819,678 株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 7「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	6
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	7
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	8
(1) 四半期連結貸借対照表	8
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	10
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	10
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	11
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(セグメント情報)	12
3. 補足情報	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス対策の緊急事態宣言の影響等により、社会・経済活動が制限されました。宣言解除後も感染拡大の終息については予断を許さず、厳しい状況が続いております。また、世界経済も新型コロナウイルスの感染の影響により急減速が見られ、今後も引き続き、お客様のサービス選別が厳しくなることが考えられます。

こうした状況の下、当社グループは、2016年4月に制定した2016年度から2020年度までの長期ビジョン「Rismon G-20」、その達成に向けたマイルストーンである2019年4月にスタートした2ヶ年計画「第6次中期経営計画（2019～2020年度）」の基本方針に沿い、以下のような取り組みを実施いたしました。

- ・中国企業信用調査サービス「RM中国企業情報ナビ」の調査項目を強化し、「新型コロナウイルスの影響」に関する調査を追加（4月）
- ・新型コロナウイルスの影響により取引先の倒産リスクが増加していることを受け、「リスクモンスター見舞金共済」の支払限度額を3倍の90万円に拡大（4月）
- ・J-MOTTOグループウェアで業務アプリ作成ツール「AppSuite（アップスイート）」提供開始（4月）
- ・中国企業信用調査サービス「RM中国企業情報ナビ」に「RM与信限度額」を追加（6月）
- ・反社会的勢力関連のコンプライアンスリスクの所在をヒートマップ形式で表示する「反社ヒートマップ（ベータ版）」を提供開始（6月）
- ・前連結会計年度から3円増配し、1株当たり20円の配当を実施（6月）
- ・新型コロナウイルス感染症の影響が長期化、または想定以上に深刻化した場合の不測の事態に備えるため、手元流動性の確保を目的として、取引銀行3行とコミットメントライン契約を締結（6月）
- ・当第1四半期連結累計期間に発表したリスモン調べ
「新型コロナウイルスによる影響アンケート」調査結果（4月、5月）
「仕事・会社に対する満足度」調査結果（5月）
- ・当第1四半期連結累計期間に発表したリスモン業界レポート
「洗濯・理容・美容・浴場業」（4月）
「宿泊業」（5月）

<連結業績について>

当第1四半期連結累計期間の業績は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)		前年 同期比 (%)
		対売上比 (%)		対売上比 (%)	
売上高 (千円)	743,633	100.0	778,969	100.0	104.8
営業利益 (千円)	103,588	13.9	130,414	16.7	125.9
経常利益 (千円)	127,189	17.1	131,980	16.9	103.8
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (千円)	80,236	10.8	86,512	11.1	107.8

	前第1四半期 連結会計期間末	当第1四半期 連結会計期間末	増減数
会員数合計 (注)	12,281	13,409	1,128

(注) 会員数は登録されているID数

なお、上記においては当社グループの各サービスに重複登録している会員が一部おります。

（売上高）

主力の与信管理サービス事業は、一時的に利用が減少したものの、その後回復から増加に転じ、第1四半期全体ではほぼ前年同期並みであったこと、BPO事業及びその他サービスにおける教育関連事業の売上高が順調に増加したこと等から、連結の売上高は778,969千円（前年同期比104.8%）となりました。

（利益）

売上高が増加したこと等により、営業利益は130,414千円（前年同期比125.9%）、経常利益は131,980千円（前年同期比103.8%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は86,512千円（前年同期比107.8%）となりました。

（会員数合計）

会員数は13,409会員と順調に増加いたしました。

＜セグメント別の業績について＞

セグメント別の売上高につきましては、セグメント間取引消去前の売上高で記載しております。

ア) 与信管理サービス事業について

与信管理サービスの業績は、次のとおりであります。

サービス分野別		前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比 (%)
	ASP・クラウドサービス（千円）	384,610	394,044	102.5
	ポータルサービス及び マーケティングサービス（千円）	45,407	61,141	134.6
	その他（千円）	43,088	16,281	37.8
	コンサルティングサービス売上高合計（千円）	88,496	77,423	87.5
売上高合計（千円）		473,106	471,467	99.7
セグメント利益（千円）		71,395	72,033	100.9

会員数	前第1四半期 連結会計期間末	当第1四半期 連結会計期間末	増減数
与信管理サービス（注）	6,217	6,534	317

（注） サービス相互提携を行う会員を含む

当第1四半期連結累計期間の与信管理サービス事業の売上高の合計は471,467千円（前年同期比99.7%）、セグメント利益は72,033千円（前年同期比100.9%）となりました。

利益率の高いASP・クラウドサービスは、会員数が増加し定額の利用料が積み上がったことに加え、従量制サービスの利用が堅調だったことに伴い、394,044千円（前年同期比102.5%）となりました。従量制サービスにつきましては、緊急事態宣言が発令された4月は一時的にサービスの利用が減少したものの、5月の連休明けから徐々に回復の兆しがみられ、6月は単月としても前年同月を上回るまでに回復いたしました。

コンサルティングサービス売上高合計は、ポータルサービス及びマーケティングサービスが前年同期比134.6%と好調だったものの、その他の売上高は前年はスポットの大型案件があったため、77,423千円（前年同期比87.5%）となりました。

セグメント利益につきましても、ほぼ前年同期並みとなりました。

イ) ビジネスポータルサイト事業（グループウェアサービス等）について

ビジネスポータルサイト（グループウェアサービス等）の業績は、次のとおりであります。

サービス分野別	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比 (%)
ASP・クラウドサービス（千円）	125,776	125,659	99.9
その他（千円）	9,331	8,569	91.8
売上高合計（千円）	135,107	134,228	99.3
セグメント利益（千円）	41,034	42,820	104.4

会員数	前第1四半期 連結会計期間末	当第1四半期 連結会計期間末	増減数
ビジネスポータルサイト （グループウェアサービス等）（注）	3,184 (140,640)	3,179 (142,796)	△5 (2,156)

（注）（ ）は外数でユーザー数

当第1四半期連結累計期間のビジネスポータルサイト事業（グループウェアサービス等）の売上高の合計は134,228千円（前年同期比99.3%）、セグメント利益は42,820千円（前年同期比104.4%）となりました。

ディスク容量の利用が減少したものの、顧客の在宅勤務の増加等によりオプションサービスの利用料が増加したため、売上高はほぼ前年同期並みとなりました。

セグメント利益につきましては、サービスシステムのパブリッククラウド（注）への移行により固定費が減少したこと等により、前年同期を上回りました。

（注）クラウドプロバイダー等が、広く一般のユーザーや企業向けにクラウドコンピューティング環境をインターネット経由で提供するサービス

ウ) BPOサービス事業について

BPOサービスの業績は、次のとおりであります。

サービス分野別	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比 (%)
BPOサービス売上高合計（千円）	83,645	101,023	120.8
セグメント損益（△は損失）（千円）	△11,683	5	—

当第1四半期連結累計期間のBPOサービス事業の売上高は101,023千円（前年同期比120.8%）、セグメント利益は5千円（前年同期はセグメント損失11,683千円）となりました。

イベントやレジャー自粛等の影響を受け、これらに係わる一部の案件の処理件数が減少したものの、大型案件の受注やコールセンターのインバウンド業務等の伸長により売上高が増加し、収支が均衡するまでに回復いたしました。

エ) その他サービスについて

「教育関連事業」等を含むその他サービスの業績は、次のとおりであります。

サービス分野別	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比 (%)
その他サービス売上高合計（千円）	92,565	116,767	126.1
セグメント利益（千円）	21,873	37,688	172.3

会員数	前第1四半期 連結会計期間末	当第1四半期 連結会計期間末	増減数
その他サービス（注）	2,880	3,696	816

（注） eラーニングを中心とした定額制の社員研修サービス「サイバックスU n i v .」、または、中国における与信管理及びグループウェアサービス等を利用できる会員

当第1四半期連結累計期間のその他サービスの売上高は116,767千円（前年同期比126.1%）、セグメント利益は37,688千円（前年同期比172.3%）となりました。

当第1四半期連結累計期間の教育関連事業は、定額制の社員研修サービス「サイバックスU n i v .」の会員数が3,054会員に増加し定額の利用料が積み上がりました。また、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、集合型研修の代替として新入社員を対象とした講座を中心にeラーニングサービスの利用が大きく増加したこと等により、売上高は好調に推移しました。

また、当社グループ商材の海外展開（中国）を事業とする利墨（上海）商務信息咨询有限公司（リスクモンスターチャイナ）が運営する与信管理及びグループウェアサービス等の会員数は、642会員となりました。

セグメント利益につきましては、教育関連事業における売上高増加が寄与し、前年同期を大きく上回りました。

なお、当社グループのセグメントを、法人会員向けビジネスとその他ビジネスに分類した場合の業績は、以下のとおりであります。

1. 法人会員向けビジネス

法人会員向けビジネスに含まれるセグメントは、ア）与信管理サービス事業、イ）ビジネスポータルサイト事業及びエ）その他サービスのうちの教育関連事業であります。

法人会員向けビジネスの業績は、次のとおりであります。

事業別	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比 （%）
与信管理サービス（千円）	473,106	471,467	99.7
ビジネスポータルサイト（千円）	135,107	134,228	99.3
教育関連（千円）	53,882	78,892	146.4
法人会員向けビジネス売上高合計（千円）	662,096	684,588	103.4
与信管理サービス（千円）	71,395	72,033	100.9
ビジネスポータルサイト（千円）	41,034	42,820	104.4
教育関連（千円）	23,199	36,084	155.5
法人会員向けビジネス利益合計（千円）	135,630	150,938	111.3

会員数	前第1四半期 連結会計期間末	当第1四半期 連結会計期間末	増減数
与信管理サービス	6,217	6,534	317
ビジネスポータルサイト（注）	3,184 (140,640)	3,179 (142,796)	△5 (2,156)
教育関連	2,229	3,054	825
法人会員向けビジネス会員数合計	11,630	12,767	1,137

（注）（ ）は外数でユーザー数

2. その他ビジネス

その他ビジネスに含まれるセグメントは、ウ）BPOサービス事業及びエ）その他サービスのうちのその他であります。

その他ビジネスの業績は、次のとおりであります。なお、中国における与信管理及びグループウェアサービス等の会員数は、642会員となりました。

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	前年同期比 (%)
その他ビジネス売上高合計（千円）	122,329	138,899	113.5
その他ビジネス損益（△は損失）（千円）	△13,010	1,610	—

(2) 財政状態に関する説明

		前連結会計年度	当第1四半期 連結会計期間	増減額
	流動資産（千円）	2,574,739	2,526,836	△47,902
	固定資産（千円）	2,960,219	2,886,936	△73,283
資産合計（千円）		5,534,958	5,413,772	△121,186
	流動負債（千円）	514,646	464,549	△50,097
	固定負債（千円）	387,947	360,409	△27,537
負債合計（千円）		902,593	824,959	△77,634
純資産（千円）		4,632,365	4,588,813	△43,551
負債純資産合計（千円）		5,534,958	5,413,772	△121,186

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末と比べ47,902千円減少し、2,526,836千円となりました。これは主に、税金及び配当金の支払い等により現金及び預金が減少したことによるものです。固定資産は前連結会計年度末と比べ73,283千円減少し、2,886,936千円となりました。これは主に、投資有価証券の時価評価等によるものです。その結果、資産合計は前連結会計年度末と比べ121,186千円減少し、5,413,772千円となりました。

流動負債は前連結会計年度末と比べ50,097千円減少し464,549千円となりました。これは主に、税金の支払いにより、未払法人税等が減少したことによるものです。固定負債は27,537千円減少し360,409千円となりました。その結果、負債合計は前連結会計年度末と比べ77,634千円減少し、824,959千円となりました。

純資産は、前連結会計年度末と比べ43,551千円減少し、4,588,813千円となりました。また、自己資本比率は83.1%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症の影響については、2021年3月期第2四半期以降は、新型コロナウイルス感染症に社会全体が順応していき、第3、第4四半期は、緩やかに回復していくことを前提としております。また、当社グループの売上の8割以上が法人会員向けビジネスとなっており、下振れリスクが比較的低いことを前提に考えております。当連結会計年度の通期の業績見通しといたしましては、売上高3,250百万円（前連結会計年度比103.2%）、営業利益525百万円（前連結会計年度比103.5%）、経常利益550百万円（前連結会計年度比100.4%）、親会社株主に帰属する当期純利益310百万円（前連結会計年度比101.3%）と予想しております。

業績予想に対する当第1四半期連結累計期間の進捗につきましては、売上高、利益ともにほぼ当初の予定どおり進捗しており、現時点におきましては、連結業績予想の変更はございませんが、この業績予想は、現時点で当社が入手可能な情報に基づいて作成したものであり、今後、新型コロナウイルス感染症の拡大等に伴う市場環境の変化等により業績予想の修正を行う必要が生じた場合は、速やかに公表いたします。

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
2021年3月期予想	3,250	525	550	310
2020年3月期実績	3,150	507	547	305
前連結会計年度比（%）	103.2	103.5	100.4	101.3

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,068,803	2,006,942
受取手形及び売掛金	427,886	419,126
原材料及び貯蔵品	15,892	15,283
その他	62,842	86,196
貸倒引当金	△685	△712
流動資産合計	2,574,739	2,526,836
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	565,454	565,589
減価償却累計額	△114,423	△119,379
建物及び構築物（純額）	451,030	446,210
工具、器具及び備品	432,624	433,800
減価償却累計額	△344,722	△352,896
工具、器具及び備品（純額）	87,901	80,903
土地	568,352	568,352
リース資産	4,713	4,713
減価償却累計額	△458	△654
リース資産（純額）	4,255	4,059
有形固定資産合計	1,111,540	1,099,525
無形固定資産		
ソフトウェア	623,365	628,528
その他	84,840	114,425
無形固定資産合計	708,205	742,954
投資その他の資産		
投資有価証券	1,078,111	985,080
その他	62,512	59,525
貸倒引当金	△150	△150
投資その他の資産合計	1,140,473	1,044,456
固定資産合計	2,960,219	2,886,936
資産合計	5,534,958	5,413,772

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
未払金	252,909	220,652
1年内返済予定の長期借入金	60,160	60,160
未払法人税等	77,735	33,346
賞与引当金	698	382
その他	123,141	150,008
流動負債合計	514,646	464,549
固定負債		
長期借入金	215,640	208,100
退職給付に係る負債	6,171	2,660
その他の引当金	12,961	13,657
その他	153,174	135,992
固定負債合計	387,947	360,409
負債合計	902,593	824,959
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,155,993	1,155,993
資本剰余金	780,280	780,280
利益剰余金	2,299,444	2,311,825
自己株式	△93,587	△93,587
株主資本合計	4,142,130	4,154,511
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	393,744	334,698
為替換算調整勘定	10,493	10,394
その他の包括利益累計額合計	404,237	345,093
非支配株主持分	85,997	89,208
純資産合計	4,632,365	4,588,813
負債純資産合計	5,534,958	5,413,772

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）
売上高	743,633	778,969
売上原価	340,274	354,405
売上総利益	403,359	424,563
販売費及び一般管理費	299,771	294,149
営業利益	103,588	130,414
営業外収益		
受取利息	25	109
受取配当金	9,048	5,436
投資事業組合運用益	15,174	—
その他	625	357
営業外収益合計	24,874	5,903
営業外費用		
支払利息	854	723
投資事業組合運用損	—	3,374
自己株式取得費用	418	—
その他	—	238
営業外費用合計	1,273	4,336
経常利益	127,189	131,980
特別利益		
投資有価証券売却益	183	—
特別利益合計	183	—
特別損失		
事務所移転費用	1,576	—
固定資産除却損	60	16
特別損失合計	1,637	16
税金等調整前四半期純利益	125,735	131,963
法人税、住民税及び事業税	22,896	29,548
法人税等調整額	20,368	12,721
法人税等合計	43,264	42,270
四半期純利益	82,470	89,693
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,234	3,180
親会社株主に帰属する四半期純利益	80,236	86,512

（四半期連結包括利益計算書）
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）
四半期純利益	82,470	89,693
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	31,438	△58,984
為替換算調整勘定	△1,546	△129
その他の包括利益合計	29,891	△59,113
四半期包括利益	112,361	30,579
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	110,566	27,368
非支配株主に係る四半期包括利益	1,795	3,210

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	与信管理 サービス	ビジネスポ ータルサイト (グループウ ェアサービス 等)	BPO サービス	計				
売上高								
外部顧客への売上高	472,314	134,827	73,095	680,236	63,396	743,633	—	743,633
セグメント間の内部 売上高又は振替高	792	280	10,550	11,623	29,169	40,792	△40,792	—
計	473,106	135,107	83,645	691,860	92,565	784,426	△40,792	743,633
セグメント利益又は 損失(△)	71,395	41,034	△11,683	100,746	21,873	122,620	△19,031	103,588

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「教育関連事業」等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去及び報告セグメントに配分していない全社費用であり、全社費用は報告セグメントに帰属しない本社の一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	与信管理 サービス	ビジネスポ ータルサイト (グループウ ェアサービス 等)	BPO サービス	計				
売上高								
外部顧客への売上高	470,777	133,675	88,645	693,098	85,870	778,969	—	778,969
セグメント間の内部 売上高又は振替高	690	553	12,377	13,621	30,897	44,518	△44,518	—
計	471,467	134,228	101,023	706,719	116,767	823,487	△44,518	778,969
セグメント利益	72,033	42,820	5	114,860	37,688	152,548	△22,134	130,414

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「教育関連事業」等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去及び報告セグメントに配分していない全社費用であり、全社費用は報告セグメントに帰属しない本社の一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

要約連結キャッシュ・フロー

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー ※1	101,817	125,754
投資活動によるキャッシュ・フロー ※2	△130,728	△107,371
財務活動によるキャッシュ・フロー ※3	△117,607	△79,894
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,392	△348
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△147,910	△61,860
現金及び現金同等物の期首残高	2,099,943	1,967,596
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,952,032	1,905,735

前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
主要な費目及び金額は次のとおりであります。 ※1 税金等調整前四半期純利益 125,735 減価償却費 78,551 法人税等の支払額 △96,733 ※2 投資有価証券の売却による収入 51,958 有形固定資産の取得による支出 △48,268 無形固定資産の取得による支出 △110,696 投資有価証券の取得による支出 △52,036 ※3 配当金の支払額 △63,479 自己株式の取得による支出 △46,371	主要な費目及び金額は次のとおりであります。 ※1 税金等調整前四半期純利益 131,963 減価償却費 82,999 法人税等の支払額 △68,377 ※2 無形固定資産の取得による支出 △111,456 ※3 配当金の支払額 △72,171